

衣笠だより増刊号①

令和7年 10月1日
京都市立衣笠小学校
校長 畑 武巳
TEL: 075-462-0034
Fax: 075-462-0618
<http://cms.edu.city.kyoto.jp/weblog/index.php?id=101400>



「よく出来ている」と「大体出来ている」という
評価結果の項目を合わせて「達成している」
(出来ている)項目と考えています。

第1回 学校評価アンケートへの ご協力ありがとうございました。

夏休み前に行いました第1回の学校評価の結果についてご報告いたします。
今年度も、Web上で回答していただき、ありがとうございました。昨年度にくらべると保護者の方の回収率が少し低くなったものの、いろいろな角度からの回答をいただくことができました。ご協力ありがとうございました。

1学期には、休日参観を実施し、2学期には休日に運動会を実施予定です。学校行事を休日に設定し、多くの保護者・地域の方に参観していただけるよう計画いたしました。子どもたちにとって、よりよい環境を整えていくためにも、保護者の方の思いや願いを真摯に受け止め、学校と家庭、地域が同じ目線で子どもの確かな学力・豊かな心・健やかな体を育てていくことが重要だと考えています。

今後とも、衣笠小学校の学校運営にご支援・ご協力をいただきますようお願いいたします。

学校評価アンケート(1)の結果

低学年児童	実現度				高学年児童	実現度			
	よくできている	だいたいできている	あまりできていない	できていない		よくできている	だいたいできている	あまりできていない	できていない
たのしくがっこうせいかつをすごしている。	73.4%	23.9%	1.8%	0.9%	楽しく学校生活を過ごしている。	71.4%	28.6%	0.0%	0.0%
たのしくがくしゅうし、ばんきょうしたことがわかる。	51.4%	42.2%	5.5%	0.9%	めあてをもって、積極的に学習している。	38.8%	50.0%	11.2%	0.0%
クラスのなかでは、じしんがなくてもあんしんして、じぶんのいけんをはっぴょうできる。	50.5%	38.5%	10.1%	0.9%	クラスの中では、自信がなくても安心して、自分の意見を発表できる。	26.5%	38.8%	29.6%	5.1%
とちゅうでなげださず、さいごまでがんばる。	69.7%	26.6%	3.7%	0.0%	途中で投げ出さず、最後までがんばる。	49.0%	43.9%	7.1%	0.0%
ともだちと、やさしいきもちをもってなかよくできる。	67.9%	28.4%	2.8%	0.9%	友だちのいいところを見つけ、やさしい気持ちをもってなかよくできる。	57.1%	34.7%	8.2%	0.0%
じぶんからあいさつをしている。	64.2%	25.7%	7.3%	2.8%	自分から元気にあいさつをしている。	43.9%	50.0%	6.1%	0.0%
がっこうやクラスのきまりをまもっている。	67.9%	27.5%	4.6%	0.0%	学校やクラスのきまりを守っている。	41.8%	54.1%	4.1%	0.0%
そとでげんきにあそんでいる。	47.7%	20.2%	20.2%	11.9%	外で元気に遊んでいる。	28.6%	24.5%	39.8%	7.1%
まいにち、いそいでばんきょうをしている。	64.2%	24.8%	8.3%	2.7%	毎日、家で勉強をしている。	52.0%	27.6%	16.3%	4.1%
じぶんからすすんではみがきやてあらいをし、けんこうにきをつけている。	55.0%	34.9%	9.2%	0.9%	自分から進んではみがきや手洗いをし、健康に気をつけている。	51.0%	41.8%	7.2%	0.0%

◆結果と改善策◆

<学習について>

低学年では、「楽しく学習し、勉強したことがわかる」と回答した児童が93.6%、高学年では「めあてをもって積極的に学習している」と回答している児童が88.8%と、平均すると90%以上の高い割合だったことをとてもうれしく思います。また「途中で投げ出さず、最後まで頑張る」と回答した児童も低学年96.3%、高学年92.9%で、ともに90%以上あり、子どもたちの学習に向かう姿勢や意欲の高さが伺えます。

一方で、「自信がなくても安心して自分の意見を発表することに関しては、「クラスの中で発表ができてにくい」と回答している児童が、低学年で11.0%、高学年では34.7%いました。子ども達が自分の意見をもっていても、なかなか発表したり、表現したりすることに対して、苦手意識や難しさを感じているのではないかと考えます。

引き続き学習の中で「二人組で」・「グループで」・「全体の中で」など、学習形態を工夫し、一人ひとりが自分の思いを発表できるような実践を積み重ねていきたいと思ひます。また子どもたちが安心して自分の考えや思いを伝え合える学級の雰囲気づくりにも心がけていきます。

「家庭学習」については、高学年になればなるほど、「できている」と回答している児童が減ってきています。「家庭学習」の習慣化については、二極化してきていることがわかります。また保護者の方の回答結果からも家庭学習や読書の習慣について不十分だと感じておられる方が27.5%おられます。

学年が上がるにつれて、放課後に習い事などをする児童も増え、家庭での学習時間が取りにくくなることも要因かと思ひます。

引き続き家庭学習への取り組み方や時間の有効な使い方などを全体に伝えるとともに、習慣化できていない子に対しては個別に丁寧に関わり、家庭と協力しながら支援していきたいと思ひます。

学校評価アンケート(1)の結果



◆結果と改善策◆

<生活面について>

児童・保護者・教職員の3者とも楽しく学校生活を過ごしていると回答しています。楽しく学校生活が送れていると多くの方に感じていただけていることをうれしく思います。一方で、楽しく過ごせていないと回答している児童や保護者の方もおられ、学校としては、この部分の結果を大切に受け止め、一人一人が安心できる居場所をつくれるように日々の教育活動を進めなければならないと思います。

自分から元気にあいさつをしているかについては保護者の方の20.3%、教職員の25.0%ができていないという回答結果になり、今後の課題であると感じています。児童アンケートの結果では、91.9%の児童ができていますと回答していましたが、大人の目から見るとまだ不十分さを感じるのかもしれない。

保護者	実現度				教職員	実現度			
	よくできている	だいたいできている	あまりできていない	できていない		よくできている	だいたいできている	あまりできていない	できていない
楽しく学校生活を過ごしている。	55.1%	42.0%	2.9%	0.0%	楽しく学校生活を過ごしている。	50.0%	41.7%	8.3%	0.0%
めあてをもって、積極的に学習している。	29.0%	59.4%	10.1%	1.5%	めあてをもって、積極的に学習している。	41.7%	50.0%	8.3%	0.0%
クラスの中では、自信がなくても安心して、自分の意見を発表できる。	24.6%	55.1%	15.9%	4.4%	クラスの中では、自信がなくても安心して、自分の意見を発表できる。	50.0%	33.3%	16.7%	0.0%
途中で投げ出さず、最後までがんばる。	43.5%	50.7%	5.8%	0.0%	途中で投げ出さず、最後までがんばる。	50.0%	41.7%	8.3%	0.0%
友だちのいいところを見つけ、やさしい気持ちをもってなかよくできる。	50.7%	44.9%	4.4%	0.0%	友だちのいいところを見つけ、やさしい気持ちをもってなかよくできる。	50.0%	33.3%	8.3%	8.4%
自分から元気にあいさつをしている。	30.4%	49.3%	17.4%	2.9%	自分から元気にあいさつをしている。	16.7%	58.3%	25.0%	0.0%
学校やクラスのきまりを守っている。	62.3%	37.7%	0.0%	0.0%	学校やクラスのきまりを守っている。	25.0%	66.7%	8.3%	0.0%
外で元気に遊んでいる。	39.1%	34.8%	26.1%	0.0%	外で元気に遊んでいる。	25.0%	58.3%	16.7%	0.0%
自分から進んではみがきや手洗いをし、健康に気をつけている。	29.0%	50.7%	20.3%	0.0%	自分から進んではみがきや手洗いをし、健康に気をつけている。	16.7%	75.0%	8.3%	0.0%
おたよりやホームページなどで子どもの様子や学校の取組が伝わっている。	24.6%	63.8%	11.6%	0.0%	おたよりやホームページなどで子どもの様子や学校の取組が伝わっている。	33.3%	50.0%	16.7%	0.0%
学校と家庭が子どものことを相談できている。	23.2%	62.3%	14.5%	0.0%	学校と家庭が子どものことを相談できている。	25.0%	75.0%	0.0%	0.0%
子どもが基本的な生活習慣を身に付けている。	39.1%	55.1%	5.8%	0.0%	子どもが基本的な生活習慣を身に付けている。	25.0%	66.7%	8.3%	0.0%
子どもが家庭学習や読書の習慣を身に付けている。	26.1%	46.4%	24.6%	2.9%	子どもが家庭学習や読書の習慣を身に付けている。	25.0%	75.0%	0.0%	0.0%

とくに登校時のあいさつについては元気のない様子もあるので、まずは身近にいる大人が見本となるように、元気なあいさつを心がけ、子ども達からも元気な声が響くように取り組んでいきたいと思っています。

<健康・安全面について>

外で元気に遊ぶ項目が3者とも昨年度に比べると低い結果となりました。これは暑さ指数が基準を超える日が多く、運動場の使用ができない日が続いたことも要因として考えられます。

保護者の方の約20%の方が歯磨きや手洗いなどが不十分と感じておられます。生活点検や保健指導、保健だより等でも、引き続き、健康管理の大切さについて伝えていきます。

<学校・家庭・地域について>

今年度は休日参観や運動会など、休日に行事を実施し、なるべくたくさんの方に学校へ来ていただき子ども達の様子を参観していただく機会を設定しました。また年に2回は個人懇談会という形で、担任とお話していただける機会をつくっております。一方で、「学校と家庭が子どものことを相談できている」という項目では、約14.5%の方が相談できていないと回答されていることも真摯に受け止め、保護者の方との連絡を密にとることや、HPを活用した情報発信に取り組んでいきたいと思っています。毎週火曜日にはスクールカウンセラーが来校しています。お子さんのこと、子育てのことなど、お困りの場合は、ぜひご相談いただければと思います。